大腸ステント安全手技研究会

第11回運営委員・世話人会 議事録

日時：2017.5.11（木曜日）16:30-18:00
場所：大阪国際会議場10F　1005~1007
参加者：世話人・賛助会員　38名

1　開会及び挨拶　斉田芳久
まず、配布資料に関して、各自御所属及び名前の確認をお願い致します。
近隣地域で、（留置を安全に施行できる）未参加の施設、先生がいれば登録を勧めて頂くようお願いいたします。
2　議事
（１）　庶務報告　榎本俊行
現在の会員数　410名　賛助会員6社(+1)
2016年度会計報告および2017年度の予算案が承認された
会計報告に関して質問等はありませんでした。

（２）第5回大腸ステント安全手技研究会について　齊藤修治
昨年11月４日にＴＫＰ三宮ビジネスセンターで開催しました。120名の参加をいただきありがとうございました。会計の内訳を配布しています。残金約37万円は研究会に振り込みました。

（３）第6回大腸ステント安全手技研究会について　桑井寿雄
JDDW開催期間中　2017/10/13(金)　14:45-18：00　JR博多駅のJR博多シティ会議室　10階　大会議室で開催予定です。
その直前14:15-第12回運営委員・世話人会を開催予定。
本日より演題募集を開始致します。
演題登録は、桑井先生のメールkuwait@kure-nh.go.jpに演題名と所属をお願いします。抄録は前回同様不要です。
“安全手技を高める”をテーマに、挿入困難・偶発症症例など研究会ならではの発表をお願いします。当日消化器内視鏡学会評議委員会も開催され、後半で時間が重なります。評議委員会に出席されたい先生方は、一言添えていただければ発表時間早めるなどの配慮をします。

（４）COBRA Trialについて　　吉田俊太郎

多くの施設で倫理委員会承認され始動しましたが、現時点での登録症例は0です。各施設での倫理申請の上でご参加をお願いします。連絡いただければJORCTからIDとパスワードを送ります。

なお個人情報保護法にもとづく指針の変更あり、ひな形変更予定です。

京都大学からプロトコールの矛盾が指摘されました⇒プロトコール変更を事務局と修正検討中、決定したら連絡します。

質問および倫理委員会承認時には斉田または吉田までメールで連絡下さい。

（５）CODOMO Studyについて　　遠藤俊吾

配布資料にて参加施設を示しました。現在2施設増えて26施設となっています。

適格基準：Stage2,3　主要評価項目：術後3年無再発生存

3年たった時点での予後調査をお願いいたします。

データ提出は来年1月を締切とし、データブラッシュアップして4月をめどにデータ揃えます。いまも参加施設を募集していますのでよろしくお願いします

内科系の先生が代表の施設では、　ステント・経肛門イレウス管の症例が多くなっています。各施設、外科に緊急手術症例を確認して登録していただければと思います。

オプトアウトに関しては福島医大で修正版を出しています。

倫理委員会に関して

⇒5月30日までにデータ出し終わっていてその修正という形であれば倫理委員会厳しくないであろうとのことですので、期日までのデータ登録をお願い申し上げます。

（６）登録終了研究の進捗状況・発表について　　斉田芳久

今後の学会発表に関して

本日諸井先生発表

先週桑井先生DDW（シカゴ）　質問内容はなんで成績がいいのか、適応基準と除外基準に関する質問

JDDW　大木先生　山田先生が発表予定

大肛　大塚先生　松澤先生が発表予定

UEGW　富永先生が発表予定

来春の学会で該当する主題があれば、登録数の多い先生から発表していただきます。斉田がメールしますのでよろしくお願いします。

論文：Niti-S短期：吉田先生　投稿中　Niti-S/BTS　山田先生　投稿中？　Niti-S緩和　京先生　作成中

Niti-S/BTSの長期予後　手違いでデータとっていませんでしたが、今年からデータ催促の

メールしてますので登録をお願いします。2019年末に榎本先生まとめます
Wall+Niti　統合データ　消化器内視鏡学会に出してその後国内発表

（７）第7回大腸ステント安全手技研究会について　　遠藤俊吾
11月の神戸を予定しています。
日程に関しては土曜日の午後は？できればステントのセッションがある日にちが望ましい
⇒後日検討

３　閉会

配付資料：
会計状況・第 5 回大腸ステント安全手技研究会決算書・第 6 回大腸ステント安全手技研究会・COBRA Trial の参加リスト・CODOMO Study・WallFlex 研究の担当/報告一覧・Niti-S 研究の担当/報告一覧・今後の学会発表/応募予定